



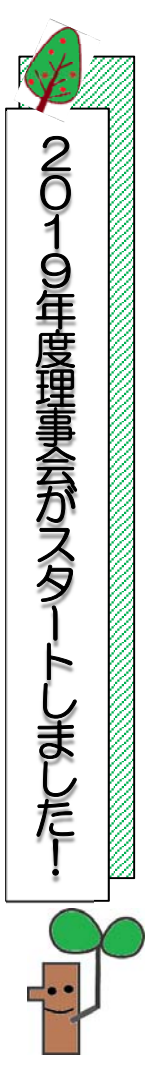
ぼらんていあ通信

6月号
通巻 No.451

発行 / NPO法人 相模原ボランティア協会 2019年6月25日

連絡所 〒252-0236 相模原市中央区富士見 6-1-20 あじさい会館・中央ボランティアセンター内

TEL/FAX: 042-759-7982 Eメール: sagamiva@feel.ocn.ne.jp HPアドレス: <http://sagamiva.info/>

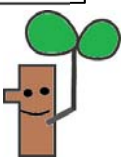
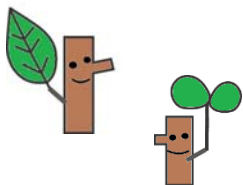


ボランティア協会の柱として、今年も会を引っ張ってくださった高橋会長に、抱負を伺いました。

会長 高橋 功

6月1日付で8人の理事と2人の監事が役員に就任し、会長に高橋、副会長に小野氏と杉本氏という体制でスタートする事となりました。これから約2年間頑張っていく予定です。皆さま方の絶大なご指導ご支援の程よろしくお願ひいたします。

本年は鈴木、田所、田田、吉留の各氏が理事を、小川氏が監事をそれぞれ退任されました。退任された役員の方々には長い間当協会の体質改善や新規事業などに取り組まれ、例えば、南連絡所の廃止、それに伴うハンディキャブ（H.C）調整業務のあじさい会館での一本化、H.C事業の一部セマン型化、障がい者の方々の交流事業、ホームページの改善等に力を発揮されました。その結果として赤字体質だった当協会の財政を立て直し、当協会の活動に活性化を齎して頂きました。これ等は退任された皆様の努力の結果だと心から感謝し御礼申し上げます。



な地域のグループとの交流によって地域の

本年は令和元年、当協会としては1988年創立以来39年目のスタートの年となります。当協会の創設時の原点は、市民の手によって地域福祉向上を目標とし、私たちの思いは『助け合い心』『繋ぎあの手』等の言葉に込められています。そして障がい者の社会参加と市民やボランティアグループ等との交流など市民や当協会員が和合して活動にかかわっていく事を目標としています。

事業については総会の時に事業計画で述べましたが、基本は困った人を如何に救っていく事だと思います。H.C事業についてもニーズについては丁寧に対応していく。利用会員登録時の調査活動も事務局だけに負担をかけるだけでなく理事や委員会も一緒に参加する。H.Cのボランティア不足についても知恵を絞っていく必要があると思います。

事務局の強化については人を増やせばよいという事はなかなか事務局の仕事の内容を皆で認識し、誰か（理事長が、委員会を兼ねる）回をするか明確にする必要があるのではないかと思えます。

また今後のボランティア協会の在り方について、地域のボランティアグループとのネットワーク作りが必要ではないかと思っています。地域のボランティアグループとの連携でH.Cや傾聴ボランティアの依頼、家庭転倒防止工事の依頼その他いろいろな提携関係を結び可能性が広がります。このように

二ノズを吸い上げ、相模原市や市社会福祉協議会などの外部会議の場を発信し、そして行政の情報などを『ぼら通信』『ホームページ』や『わいわい』など地域のボランティアグループに提供していく必要があると考えています。そして活動に当たっては、既成概念に捉われず何事にも挑戦していく、新しいアイディアも皆で考え一歩踏み出していく、それが必要ではないかと思っています。皆さんの新しい提案をお待ちしています。それが当協会の新しい事業になるかも知れません。皆で相模原ボランティア協会をどう方向に持っていくべきかを考えましょう。皆さんこれからもよろしくお願ひいたします。

*新理事などの紹介は次号に掲載します。
お楽しみー！

お知らせ
ぼらんていあ通信が
リニューアルしました
先月号の6月の発行よりお世話になって
いたしましたが【ぼらんていあ通信】です
が、今月号からは6月の発行をさせていただきます。

ページ数が変わっても、内容は今まで
以上に充実させて皆さまにお届けしてい
きたいと思えます。よろしくお願いします
です。
本報発行1回分の



2019年度ボランティア養成講座がいよいよ始まります！

今までに講座を受講されすでに活躍なさっていらっしゃる方でも、他のボランティアもやってみたいな、またはこの機会にブラッシュアップを！と思っいらっしゃる方、是非ご参加ください。



◆基礎講座

日時・会場	内容
①7月6日(土) PM1:30~4:30 あじさい会館6F 展示室	<ul style="list-style-type: none"> ・講義/障がいとは何か？ 講師/桜美林大学准教授 谷内孝行先生 ・実技/「車いす体験と介助」講師/県立さがみ緑風園職員
②7月13日(土) PM1:30~4:30 市民会館2F 第2大会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・講義/対人ボランティア活動で大切な基本姿勢を学ぶ「人と人とのかわり」 講師/川崎幸クリニック 臨床心理士 稲富正治先生 ・実技/「視覚障がい者との接し方」講師/誘導グループささの会会員
③7月20日(土) PM1:30~4:30 あじさい会館6F 展示室	<ul style="list-style-type: none"> ・講義/各コースを知る ・パネルディスカッション/「私とボランティア活動」活動経験者のお話 ・今後の進路について個別相談を受けます

◆コース別講座 (各コースは教材費など実費が必要 基礎講座修了者が受講できます)

コース名	概要 ()内は教材費	日程
視覚障がい者への援助	外出援助 (5回) 外出時の介助・誘導・施設見学、障がい者スポーツ体験 (300円) ・65歳くらいまで ・階段を手すりを持たずに昇降できる人 ・定員10名	9月10日~10月8日 9/10・9/17・9/26・10/1 はPM1:30~4:30 10/8はAM10:00~12:00
	音訳ボランティア (9回) 活字情報を読む音訳ボランティアの実際 (500円) ・65歳くらいまで ・パソコンの基本操作ができ、修了後会員として活動できる人 ・5名以上で開催、定員20名	9月10日~11月19日の火曜日 (10/22・11/5のぞく) AM10:00~12:00
	点訳 (10回) 視覚障がい者のための点訳の基礎 (1,000円) ・5名以上で開催、定員10名	9月5日~11月7日の木曜日 PM 1:30~3:30
福祉車両の運転・介助 (3回)	車いすのまま乗降できる車の運転と介助 ・75歳くらいまで ・参加少数の場合はカリキュラム変更あり	7/27・8/3・8/10の土曜日 AM10:00~12:00
高齢者支援 (5回)	高齢者との交流、介護の実際や傾聴についての理解と実習 (500円) ・3名以上で開催、定員7名	9/2・9/9・9/30・10/7・10/21の月曜日 AM10:00~12:00 (10/7は老人ホームでの実習)
傾聴ボランティア (4回)	傾聴ボランティアの基礎 (1,000円) ・10名以上で開催、定員30名	9月13日~10月4日の金曜日 PM1:30~3:30

◆問い合わせ：NPO 法人相模原ボランティア協会 (月~土 午前10時~午後3時)

電話/FAX：042-759-7982



Twitter

ぼらんていあ通信版 ツイッターコーナー

田中恵子

「♪この〜木何の木？気になる木♪」

生前、母が植木を見せながら、隣の人と嬉しそうに話していた。

何年か前、出窓の下の狭い地面に木が生えてきた。このままの調子で大きくなつては大変と思ひ、鉢に植え替えた。

母は野菜やくだもの種は取っておくように私に言っていた。ある時は、食事中に急に外に出てしまいか土に埋めた。聞いても何も答えない。

母の植えた種なのか、まぐれで育ってきたものがある。大きな棘のある柑橘系の木が2本、柿の葉のように肉厚だけれど細長い葉っぱの木が2本で計4本、今もある。何の木だろう。きんかんは好きでよく食べていたな。あとは何だろう？



ボランティア活動グループ訪問記



「男性ボランティア まいこの手」



中央公民館を活動拠点とする地区ボランティアグループ「男性ボランティア まいこの手」の5月定例会の様子を二十尾さんと取材した。中央地区社会福祉協議会の柴田さんから「まいこの手」の代表杉田進さんを紹介して頂きメンバーの皆さんにも挨拶する。

タイトルとおの男性ボランティアばかりと思いきや女性のメンバーもおおられ、エッセイを書く。後でその疑問をお尋ねすると女性ボランティアの方から「男性ボランティアの会ごとにおおくと心優しい殿方は安心して会に参加するのよ」といって回答。なるほど、優しい方々ばかりなのだ。会員数は16名と女性会員4名。社協情報紙「みなな」の「まいこの手」の今月のいい人として掲載された杉田さんの記事によると中央地区社協主催の講座をきっかけとして「まいこの手」を結成、今年で活動は15年に及び。最年長者が94歳、そして80代、70代と続く。



「まいこの手」のみなさん 前列左から二番目が杉田代表

定例会は議題に沿って進む。配られたプリントを見る。6月の事業報告の月の活動予定が分かる。活動の場所と内容ごとに名前がついており「三世代交流ふれあい」

い相生、「中央支援学校下校見守り（火曜日・木曜日）」、「おおぞらの教室」、「ふれあい広場の除草と清掃」、「れたす」などなど多岐にわたる。その他「相続・医療保険」に関する勉強会も月末に予定されている。市内にある男性ボランティアグループは「横山ゼロツウテン」、「東林」、「大沢」とあり、互いに情報の交換も行なっている。「まいこの手」に活動の申し込みがあればいつでも行きますよとのこと。心優しい「男ボラグループ」は活動体勢の準備OKとのことです。この日はおやつを頂き帰りましたが、会の雰囲気によりラックスしすぎて皆さんの写真を撮るのを忘れてしまつた。6月12日（水）に「三世代交流ふれあいふじみ」の活動があるのを知り、富士見団地集会所に写真を撮りに行った。この日の内容は体操、けん玉、ぬい絵、みんなでゲームなど。会場には中央地区社協の方もいれて数十名が集つた。お菓子、飲み物なども用意されている。始まりはいつものようにまず体操というところで男ボラの松田さんがリードする。椅子に座ったままで手指を動かして脳細胞を刺激するトレーニング体操。笑いも交じって楽しく動かす。体操が終わるとしばらく和気あいあいと過ごす。塗り絵をする人あり、けん玉に挑戦する人あり、おしゃべりに興ずる人あり。写真を撮る終え帰る頃チラシをもらった小学生たちが加わった。




けん玉、昔とった杵柄

クイズに挑戦

ひっかけクイズです。本格的な夏が来る前に頭の体操を。

- ①お年寄りがバスに乗ってきました。大きな荷物を重さうに持っています。しかし、だれも席をゆすりません。なぜでしょう？
- ②お父さんのカエルはケロケロケロ。お母さんのカエルはケロケロ。では、ごどもはなんとなくでしよう？
- ③かけっこをしています。あなたは3位の人を抜きました。今あなたは何位でしよう？



＊会員登録中です！

連絡先 男性ボランティア「まいこの手」代表 杉田 進

相模原市中央区相生3の1-2の2-1

チラシをよく見るとおかしなケツがついている。放課後のお楽しみってことなる。これで三世代交流の場ができた。



両手を結んで開いて脳体操します

ボランティア協会 2019 年度の組織体制と担当責任者が決まりました

理事会	高橋功 (会長)、小野明雄 (副会長)、杉本榮治 (副会長)、 あらいぜんゆう 荒井善友、石関清美、大貫栄、加藤修、 はねだひさし 羽田彌	監事	勝部幸三 西本 敬
		総合企画委員会	管掌理事 高橋功 委員長 西本敬 小野明雄、杉本榮治
広報委員会	ぼら通部会	管掌理事 石関清美	委員長 小林瑞枝
	情報部会	荒井善友	荒井善友
	わくわく部会	高橋 功	小倉義男
事務局委員会		小野明雄	小野明雄
ハンディキャップ委員会		加藤 修	加藤 修
講座検討委員会		羽田 彌	西本 敬
傾聴委員会		石関清美	西本 敬

*会員の皆様のご協力をよろしくお願いします。



ボランティア協会 7月の予定

日	時間	内 容
5(金)	13:00	広報委員会ぼら通部会
6(土)	13:30	ボランティア養成講座①
11(木)	16:00	幸せの黄色いレシートキャンペーン
13(土)	10:00	定例理事会
	13:30	ボランティア養成講座②

日	時間	内 容
20(土)	13:00	事務局委員会
	13:30	ボランティア養成講座③
22(月)	13:00	ぼら通7月号印刷
23(火)	13:00	ぼら通7月号発送
27(土)	10:00	わくわく印刷・発行
	10:00	ハンディキャップ委員会

理事会報告

- ◎6月1日(土) 臨時理事会(理事8名出席)
・会長・副会長を選出した。
- ・会長 高橋功 ・副会長 小野明雄 杉本榮治
- ◎6月8日(土) 定例理事会(理事8名出席)
- 一. 報告事項
- ・総会後の事務処理、手続きの内容、対応についての確認をした。
- ・わくわく部会 7月27日に印刷、発行の予定
(事務局委員会) 共同募金配分によるパソコン2台を
購入した。
- ・(HCC委員会) 日本財団助成金申請の準備をしている。
- 二. 審議事項
- ◆組織体制と担当責任者について
- ・各委員会の管掌理事、理事が委員として参加する委員会、(ぼら通の月報)記載(外部会議担当を確認した)。
- ・各委員会の委員の構成については各委員会でご確認する。
- ◆表彰内申について
- ・相模原市社会福祉功労者及び市社協社会福祉活動推進功労者表彰の推薦は正副会長一任にて提出した。
- ◆ホームページの掲載資料について
- ・内容を情報部会で検討するようになった。
- 三. その他
- ◆ぼら通6月号からの掲載記事について
- ・6月号よりのページ構成に変更し、内ページを理事会が担当するようについては、内容を継続して検討中。
- ◆幸せの黄色いレシートキャンペーンについて
- ・毎月11日の活動を継続中。

次回理事会 7月13日(土) 10時より

線綾褒章受賞おめでとう！

ボランティア協会が強い絆がある「手芸サークル系
のま」さんが線綾褒章を受賞されました。代表者の
三十尾ひとし活動内容を伺いました。

「手芸サークル系へのま」

三十尾 幸子



この度「手芸サークル系へのま」が線綾褒章をいた
だくことになりました。ありがとうございました。

この会は昭和60年「ボランティア協会の手芸講習
会」から生まれました。手芸の好きなボランティアと障が
い者が毎月けやき体育館の教室に集って、小物作りを
楽しんでいます。月初めにボランティアだけで準備会
を開き、年間計画や材料の準備等を行い、定例会では
主に視覚障がい者の目の代わりをして出来ないとい
ろを手伝っています。現在の会員は27名（障がい者
17名）です。4月からボランティアが2名増え、平
均年齢も若返って嬉しい限りです。

平成12年までは作品作りの他に、気候のよい時に
清流の里や薬師池などへ出かけ親睦会を開いていま
したが、現在は制作以外は12月の食事会だけです。
1回の時間程で仕上がる作品を心がけています。会員
の誰もが作れるものを考えるのが一苦労ですが手芸
店の材料セレクトなどはオンラインショップでわかって
います。

身に付ける物では手編みのバスケットやマニエー、フ
ローチなど何年も使っているものが多いです。お
飾りや飾り物は、HWA（HWA）の贈物や一回の

ました。おひなさまやこのほり、かぶと、クリス
マスの飾りなど季節の行事に関する作品もたくさん
作りました。身の回りにある使用済みの牛乳パック
やペットボトルも一手間かけてかわいい小物入れな
どに工夫しています。

毎年障がい者の作品展にたくさん出品してくれて
います。ぜひご覧下さい。十月のほかほかふれあい
フェスタでは折り紙手芸コーナーを担当し、一般の
方たちとやさしい折り紙を楽しんでいます。

受賞にあたって「手芸サークル系へのま」を立ち
上げた故福田香子さん始め諸先輩方に感謝あるのみ
です。

＊五月の定例会風景

トンボが一面に飛んで
いることもおしゃべりなエ
プロンを作りました。ボ
ランティアの森藤さんが
裁断し縁ミシンをかけて
くれたので視覚障がい者
の方でも縫いやすいと好
評でした。完成したエプロンをさっそく身に付けて
披露してくれました。



ボランティアの準備会（毎月第一水曜日）

定例会（毎月第二金曜日）

会場（けやき体育館2階教室）

時間はいつでも10時～14時JST

回数は各回持参

ボランティアをしてみたい方は定例会の見学に
お誘いください。

（写真・杉崎）

7月の記念日は？

小倉 義男

7月12日、人間ドックの日です。
1954年のこの日、国立東京第一病院（現在の国立国
際医療研究センター病院）で日本初の人間ドックが行
われたことを記念して、人間ドックの日だそうです。
癌、糖尿病、心臓病などの三大
疾病の他に様々な難病が増えて
いる時代、年に一回の人間ドッ
クは欠かせませんね。
あれ、イラストはパンダ
ドック？！



小倉画

無題

投野 幸子

沢山の景色を思い出して
青い大空 赤い花
緑の木々
全部人が作った色じゃないよ
あなたも自分なりの色を
見つけてね



＊障がい者の方が書かれた詩です。
「わくわく 2018夏号」に掲載

クイズの答え

- ①誰も乗っていなかつたから
- ②なかない（カエルの子供はおたまたまじゃなくだか
いなまかせたね）
- ③3位



ボランティアさん募集！



ボウリングの見守りのお手伝い

- 内 容 すずらんの会（知的障がい者の余暇活動グループ）
毎月1回行われるレクリエーション活動（ボウリング）
※一緒にプレイはしません。見守りのみとなります。
- 日 時 毎月第2土曜日 9:30~12:00
- 場 所 ファーストレーン（中央区相模原 8-4-15）



連絡・問い合わせ先

相模原ボランティア協会あじさい連絡所：電話 042(759)7982
相模原市社協 中央ボランティアセンター：電話 042(786)6181

ご寄付をありがとうございました。

皆様のご寄付は当協会の運営に有効かつ大切にさせていただきます。

<5月の寄付者ご芳名>

株式会社イノウエ様（ふれあい・福祉ブースでの組紐体験）
若葉まつりボランティア有志様
その他6名の皆様からご寄付をいただきました。

<5月の寄付金>

総額 116,489円でした。



*バザーにはボランティア協会会員、ハンディキャップ利用会員の皆様より
沢山のバザー品を、また、手芸サークルの皆様からは色々な手作り品を
ご提供いただきました。心よりお礼申し上げます。

6月に入ってドクダミの白い花があちこちから目立ちますね。明治生まれの夫の母親に教わって結婚以来、この季節天日干してドクダミ茶を作っています。利尿剤になるそうです。日本で見られる野生の花の色で多いのは白と黄色なんだそうです。(NHKラジオ深夜便より)

編集後記

(三)



なお

《5月のイラスト
…暑くなっても元気がいっぱい！》